



Camnet マガジンをお楽しみの皆様。マガジン版「雲心月性」です。大槻は岡山県真庭郡新庄村の内科診療所で一人医師として勤める5度目の秋です。穏やかな日常の中で音楽や自然と向き合いながら、過ぎ行く時を楽しんでいます。

このコラムは二か月分なのでリアルタイムな様子ではなく、一年前のメモリーをお伝えします。

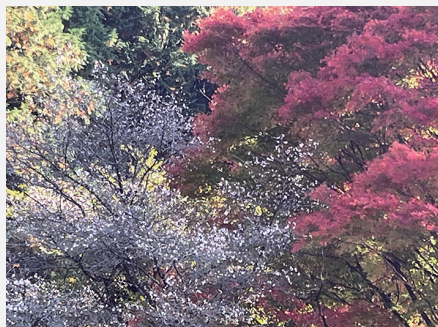


11月の岡山映画祭、大西貴也(左)監督作品「村ぞ、生けり。」の上映がありました。

その前の映画の主題歌を歌った「おりゆき」さん(2022年は一緒にLIVEもしました)も一緒に記念写真。



児島半島の南端付近、下津井瀬戸大橋(1447m、吊橋)が正面に見える展望台の晩秋の夕暮れです。



真庭市神代に四季桜と紅葉が並んで見える所が国道181号沿いにあります。季節の競演そして饗宴です。



年に8回(三ヶ月に二度)湯原温泉で会議です。はんざき(オオサンショウウオ)が有名でパクッと食べられそうなモニュメント。



12月初旬、赤穂市のフリマ盛上げLIVEは加里屋まちづくり会館、ソロでした。出番の後、義士ゆかりの花岳寺や赤穂城も散策できました。



さて、12月中旬、積雪の朝でした。一気に冬景色です(2024~25の冬は結構、雪が長く続きました)。通勤路の風景。



倉敷市の川崎医療福祉大学のキャンパス、モニュメントと薔薇の花壇です。この時期は所用で倉敷に降りる事が多く、この辺りの朝

の散策も頻繁でした。



ここは美咲町、棚田が広がる風景の中、山奥の「ココペリ」さんです。自家製酵母と国産小麦のハード系のパンがおいしく、寒い日でしただけ陽射しがあつたのでテラスで食べさせていただきました。

さて、「オリジナル曲の歌詞紹介。大槻の作詞作曲でサブスクなどではリリースしていませんが、ネットラジオ「雲心月性」でリンク企画として11、12月にそれぞれ別バージョンでピアノ弾き語りをする予定です。なんと1979年に作った曲「燃える秋」。

.....
舗道に伸びた 私の影に あなたが 少し近づく

小さな肩に 優しさだけの あなたの腕がかかるの

街路樹は 葉を落として

震える 街は寒い

夕闇が 外套の上

重すぎる季節ね

たとえそばに あなたがいても 心は 北風の中

同じ愛を 演じる気なら もっと烈しく 抱きしめて

口紅の朱で 隠し切れない 私の 冷えた想いを

口先だけで 慰めないで 私は 焔が好きよ

行きすぎる 前照灯(ヘッドライト)

一瞬の 夢を乗せて

出来るなら 旅立ちたい

南への 航空機(ジェットプレーン)

凍る空を 燃え上がらせる 強さで 接吻をして

それで愛を 求める気なら もっと烈しく 抱きしめて

.....

二か月分のコラムですので、時事的な話題は避けてしましますが、国際平和や、天災からの復興を祈念し続けています。

プロフィール 大槻 剛巳(おおつき たけみ)

1956年:京都府福知山市生まれ
1970年:京都府陸上競技大会100mハードル2位・KBS近畿放送AMラジオでリスナーの歌詞採用
1972&75年:NHKあなたのメロディー出演
1974年:YAMAHAポプコン全国大会(譜面の部)出場
1977年:YAMAHA神戸との連携で楽曲制作依頼
1981~2021年:川崎医科大学血液内科~衛生学
1992~1996年:米国留学(ミネソタ大学&NIH)
1997&2024年:岡山県文学選奨現代詩部門選外秀作・準佳作で「岡山の文学」に掲載
2009年:Camnetラジオ:パーソナリティー開始
2011年:Camnetマガジン:連載開始
2014年:サブスクにて自作自演アルバムリリース開始
2021年:新庄村診療所所長(現職)

♪オリジナルCD
プレゼントします!
詳しくは
プレゼントコーナーで